

南校通信

愛媛県立宇和島南中等教育学校

R7.2.26 発行

日	曜日	3月の行事予定	給食
1	土	卒業証書授与式	×
2	日	実用英語技能検定第3回面接A日程	
3	月	繰替休業日(3/1)	
4	火	答案返却特別時間割①	○
5	水	答案返却特別時間割②	○
6	木		○
7	金	人権を確かめあう日 生徒総会(6限) 校納金引落日	○
8	土	代ゼミ模試(4・5年)	
9	日	実用英語技能検定第3回面接B日程	
10	月	第4回PTA役員会(17:30～)	○
11	火	スポーツデイ	×要弁当
12	水	スポーツデイ予備日 3年総合(⑤⑥限:体育館)	×要弁当
13	木	GA課題研究発表会(⑤～⑦限:体育館)	○
14	金	短縮40分授業 3年総合(⑤⑥限:体育館)	○
15	土		
16	日		
17	月	校則検討委員会 3年総合(⑤⑥限:体育館)	○
18	火	修了式	3年×
19	水	3学期終業式 編入学者登校日 教科書販売(3～5年)	×
20	木	春分の日	
21	金	第43回南校展(～23日 宇和島市立中央公民館大ホール)	
22	土	邦楽部サロンコンサート(パフィオ)	
23	日		
24	月	編入学者補習	
25	火		
26	水	編入学者補習	
27	木	離任式	
28	金	編入学者補習	
29	土		
30	日		
31	月		
備考			

※ ○は給食あり ×は給食なし

生徒会より 今年度を振り返って

生徒会 後期副会長 5年4組 森田 悠己

令和6年度も、はや終わりを迎えようとしています。私は、今年度初めて生徒会の仕事に携わりました。今までは、あまり活動をしていないイメージがあったけれど、想像以上に活動の幅が広く、とても充実した時間でした。体育祭や文化祭、スポーツデイでは、企画、計画、準備などで、遅くまで残ったり、朝早く集まったりしました。よりよいものになるよう、仕事を分担して行いました。ハプニングは多々ありましたが、経験豊富なメンバーに助けてもらいながら、臨機応変に対応することができました。また、これらの他にも、表彰伝達式の進行や、生徒会新聞の作成、生徒総会の運営、野球応援など、様々な活動を行いました。さらに、今年度は校外活動の回数が増え、ボランティアにも多く参加しました。

私は、約1年間生徒会で活動して、勉強や部活動との両立の難しさを痛感しました。部活動の大会が近いときには、ほかのメンバーに任せっきりになることもありました。しかし、少しでも時間に余裕があるときには、できる限り活動に参加するようにして、物事の優先度を判断する力が伸びたと思います。

残りわずかとなってしまった今のメンバーで活動する期間も、よりよい学校生活のために、生徒会一同、尽力していきます。

生徒会 前期副会長 3年1組 前田 航輝

今年度もあともう少しになりましたが、皆さんはどうお過ごしでしょうか。僕は今、修了式に向けて仲間と共に合唱練習に励んでいます。この一年は僕にとっては様々な事に挑戦した年となりました。特に生徒会活動や、ボランティア活動に取り組みました。生徒会活動では、体育祭での選手宣誓やその準備、文化祭のスター誕生の運営、準備が心に残っています。その他にも、スポーツデイの運営などがありました。こうした学校行事の中で、与えられた自分の役目に責任を持ち行動するという経験をたくさんすることができました。また、これまでとは違う運営側の立場だったので、とても新鮮な経験をすることができました。ボランティア活動では、九月にきさいや広場で行われた、防災の意識向上のためのイベントに参加しました。当日は雨天であったにも関わらず、多くの方々に来ていただいて、とてもやりがいを感じました。ほかに参加していた、他校の生徒や一般の方々とも協力して楽しいイベントを作り上げることができました。この一年、僕は生徒会役員の一員として、様々な挑戦をしてきました。来年からは後期生になりますが、これまで以上に勉強や部活、生徒会活動、ボランティア活動などに取り組み、頑張りたいです。

少年の日の集いを終えて

2年保護者 川上 昭美

私たちの時は『少年式』でした。ちょっとだけ大人の仲間入りかな？という感覚で式に臨んだように記憶しています。自分では立派な発表ができたか、不安だったことを思い出します。(けれど、遠い記憶です。)皆さんの前で『看護婦は自転車に乗って』を読んだ感想と将来の夢を発表しました。そして、現在看護師を職業としています。

時代は変わっても、14歳の時期の気持ちは何か特有な、その時でしかないいろいろな気持ちがあると思います。今しかない、大切な時間を共に過ごす仲間は一生の宝物。

みなさんの発表を聞いて、前に進む力、未来への希望、そして可能性を想像し、とても晴れやかな気持ちになりました。

そうです。「可能性は無限大」「The possibilities are endless」親は応援し続けるのみです。